

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

愛知県豊橋市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	27億2781万円
うち令和7年度 交付決定額	2億5176万円（9%）
うち令和8年度 交付決定額	24億7606万円（91%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆中学校等の学校給食無償提供事業 事業費：6億4,783万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける中学生保護者の負担軽減のため、給食物資購入費の保護者負担分相当（1食当たり410円）の費用を助成。

◆プレミアム付電子商品券事業費 事業費：6億円 ※食料品特別加算を活用

市民の食料品の購入を含めた消費の下支えを行うプレミアム商品券（プレミアム率30%/1セット6,500円分の電子商品券を5,000円で販売）を32.5万セット発行。市民1人当たり6セットまで購入可能。

◆水道基本料金免除事業 事業費：11億5,000万円

市内の水道契約者（住民・事業者）に対して、6か月分（令和8年6月～11月使用分）の水道料金のうち基本料金（月額480円～378,000円）を免除。

事業者支援

◆施設園芸エネルギー価格等高騰対策特別支援金 事業費：1億円

エネルギー価格等の生産資材高騰の影響を受け、経営状況が厳しい中でも営農を継続する市内の施設園芸農業者に対して、支援金を交付することにより、園芸用施設での継続的な営農を図る。（支援金額：愛知県施設園芸用燃油価格高騰対策支援金により交付を受けた金額の2分の1以内を支援）

◆信用保証料補助金 事業費：8,000万円

物価高騰で資金繰りの厳しい中小企業の資金調達を支援することで経営の安定化を図る（制度融資を受ける際の保証料相当額の2分の1を補助）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定